

NPO法人

志免地域支え合い互助基金

2018年度 会報誌

2019.6.1 発行

Vol. 1


2018年度 会報誌

理事長ごあいさつ 2
理事・推薦人紹介

活動のご紹介 3

2018年度活動 4
報告

2019年度運営 7
について



ほっとけない思いで
活動する互助団体を
支援する仕組み作りを

理事長 ごあいさつ 「公助を補う互助」の役割を果たすために」



NPO法人 志免地域支え合い互助基金
理事長 下稲葉 康之
(社会医療法人栄光会 会長・名誉ホスピス長)

2025年がいよいよ迫ってきました。日本は、急速に「超高齢・多死・人口減少社会」へ突入します。それに伴い、政府負担の社会医療費が高騰することになるので、政府は既に医療・介護保険制度や年金制度を見直す作業に着手しています。利用者の自己負担が増え、また年金受給額は減り、その結果、「公的」制度を利用できない人が増えていきます。これは、実に深刻な社会問題であり、「ほっとけない」事態です。

即ち、経済的な理由などで介護保険を利用できない人が増え、それに伴って「介護難民」・「孤独世帯」が急増します。それに加えて、かなりの介護事業所が既に採算上の理由で事業撤退せざるを得ない事態となっています。諸状況は今後ますます厳しくなっていくと予測されます。

このような状況を踏まえ、対策を検討した結果、2018年6月、この「NPO法人志免地域支

え合い互助基金」の設立となりました。

即ち、医療・介護保険制度などの「公助」制度がカバーできない部分を補う「互助機能」を持つ法人設立です。

2018年度は、かねてより児童育成に関わってきた活動を助成しました。このような児童育成は、将来の実りを考えた「種まき」作業です。地味ですが、極めて貴重な働きと判断し、今後共に積極的に助成すべきと考えます。

更に、「志免西・地域協働ネットワーク」活動を助成しました。「ネットワーク」活動と「NPO 法人」とは車の両輪とも云える関係を維持しながら、これからの地域協働作業を推進していくことになります。

このような助成の原資は有志者の「寄付」および「賛助会員会費」です。この互助作業を推進していくには、どうしても原資が必要です。どうぞ、これからも皆様の継続的・積極的な支援をお願い致します。

この「NPO法人・志免地域支え合い互助基金」活動が、今後この志免地域に定着し、有益な貢献ができるようにと念じつつ、思いを新たに励んで参ります。

理事紹介



副理事長 宮本 陽子
(福岡県民生委員・児童委員協議会 理事)

超高齢社会をむかえて、地域での支え合いの必要性を非常に強く感じています。私が、その一助になればと想いこの役割をお引き受け致しました。

皆さまと共に活動できる事を心より望んでいます。



理事 渡邊 明
(志免町老人クラブ連合会 会計)

人口構成の変化、人口減少等により、社会の仕組みを変える必要に迫られている昨今、ますます住民力の必要性を感じます。

私たち元気なシニアが汗をかき、お金を持ちより、智慧を出して、『お互い様』の精神で繋がる社会を、力を合わせて共に創りましょう。

推薦人紹介

～私たちの活動趣旨に賛同し応援して下さる方々です～

九州大学 総長	久保 千春 先生
株式会社 西日本新聞社 編集局総務	田川 大介 氏
株式会社 西日本シティ銀行 頭取	谷川 浩道 氏
柏屋医師会 会長	松尾 喬之 先生
志免町社会福祉協議会 会長	森内 平 氏
志免町老人クラブ連合会 前会長	山田 喜一郎 氏

(芳名五十音順)

設立趣意

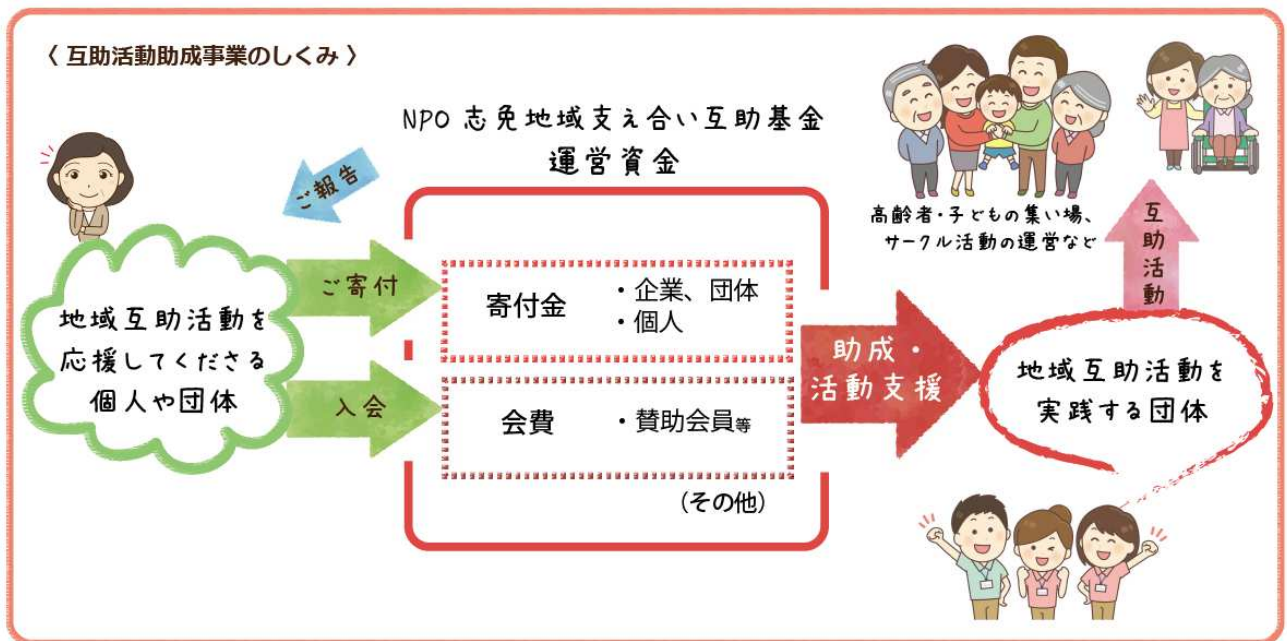
今、求められる地域支え合いのためのNPO法人です

事業目的

迫る「2025年問題」への対応、地域包括ケアシステムを実現し、高齢者や生活困窮者の方々を支えるためには、地域社会における「互助」の仕組みが必要不可欠です。
「地域で困窮する方々を『ほっとけない』想いで活動している互助団体」を支援する仕組みを確立し、住み慣れた場所で最後まで安心して過ごせる町づくりに貢献することを目的に活動しています。

事業概要

1. 互助活動助成事業：地域で互助活動をおこなっている団体へ助成をおこない、互助活動の推進・継続を支援します
2. 広報啓発事業：私たちの活動を広く知って頂きご支援いただくために機関誌の発行やセミナー活動など、さまざまな広報活動を行います
3. 互助活動コーディネート事業：私たちの活動が橋渡し役となり、互助活動に携わる人と人、活動と活動をつなぎ、支援の輪が広がることを目指します



法人概要

名称 特定非営利活動法人 志免地域支え合い互助基金
設立年月日 平成30年6月8日
理事長 下稲葉 康之
URL <https://shimekikin.jimdofree.com/>
住所 〒811-2205 福岡県糟屋郡志免町別府2-2-1 医療介護施設かめやま内
TEL 092(692)1512
メールアドレス shimekikin@gmail.com

《団体紹介》 別府1町内会 パワーアップスクール

志免町の西側、志免西小学校区内に位置する別府1町内会。
令和元年5月1日時点、世帯数、人口数が共に町内上位であり、高齢化率の低い町内会である。
平成26年より、子育て世代の方々からの要望により『パワーアップスクール事業』を開始した。
その目的は下記の通りである。

【団体の目的】

- 1) この町内会で暮らす子供達に勉強の楽しさを教え、習慣化する。
- 2) 努力する事の大切さを学ぶ。
- 3) 共助思いやりの徳性向上。
- 4) 働くお母さん家庭の土曜日午前中の子供見守り支援。
- 5) 宿題、予習、復習の場の提供。
- 6) 英語を話す外国人先生による英会話の勉強。

《助成理由》

1. 子育て世代の生活を、町内会の高齢者が中心となりで支援をし、多世代の交流と智慧の継承が図れている。
2. 子供達への食事を町内会として支援をしている。
3. 小学生の子供達に、英語を話す外国人講師を町内会で雇いスクール開催をしている。

以上の点より、当法人の定款第3条にある『地域支え合い活動』を、当事業は体现をしていると認定できるとして、助成検討委員会での協議を経て理事会で助成決定をされた。

《助成金額》

177,000円

《パワーアップスクール事業概要》

- | | |
|--|--|
| ・事業名 別府1町内会 パワーアップスクール | ・講師 外国人英語講師1～2名、算数・国語指導員2名 |
| ・代表者 藤 慎一郎（別府1町内会長） | ・対象者 小学1年生～6年生まで。 |
| ・活動開始年 2014年6月 | ・クラス 小学1年生～3年生のクラスと、
小学4年生～6年生のクラスの2班に分けて
学習をしている。 |
| ・会員数 30名 | ・開催場所 西校区ボランティアセンターと隣接する鉄道公園。 |
| ・活動内容 毎年6月～翌年2月
月3回土曜日の9:30～12:00に開催。
英語・数学・国語を勉強し、昼食時に別府1町内会
婦人部食進班の方々が創った昼食を提供している。 | |

《助成事業の効果》

- ・当事業を継続できる事で、子供達の居場所が継続して存在する事に町内会として意義を感じると共に、その保護者である町内会の若手会員の方々から感謝の言葉を多数頂く事になった。その結果、若い世帯が町内会に加入したり、育成会を含め、町内会事業に関わってくれる事に繋がってきた事に大きな意義を感じる。
- ・町内会で暮らす子供達が、外国人をみたり接したりしても物怖じをしなくなった他町内の大人を観ても、あ!と声を出し、笑顔で通り過ぎるようになった。
- ・今後も継続していきたいと、より意欲的になった。



2

志免西・地域協働ネットワーク

《団体紹介》 志免西・地域協働ネットワーク

志免町も少子高齢化社会の影響により、大小様々な地域課題を抱えている。町内会だけでは解決が困難な課題もあり、志免西小学校区を中心に「地域協働」の想いに賛同した方々が参集し、『志免西・地域協働ネットワーク』が2013年に設立された。

幹事団体は現在、別府1・2・3町内会、志免西小学校、志免町民生委員児童委員協議会、志免町社会福祉協議会、株相即、栄光会グループとなっており、地域コミュニティ活性化を目指し、活動を行なっている。

《助成理由》

志免西小学校区をはじめ、各小学校区において、今後増えると予想されている認知症の方が、『住み慣れた地域で安心して暮らせる』という視点を軸にしたまちづくりを先進事例から学び、次年度の志免西小学校区での活動に結び付けるために必要な企画・研修であると位置づけた為。

《助成金額》 40,900円

《研修会概要》

地域支え合い互助活動 実践事例に学ぶ

『なぜ、地域支え合い互助活動が必要なのか？』

～大牟田市 しらかわ地区の実践事例から学ぶ～

講師：医療法人静光園 白川病院

地域医療連携室 室長 猿渡 進平氏

開催日：2018年12月1日（土）10:00～11:30

志免町町民センター 視聴覚室

参加者：58名

志免町住民の方々、志免町議会議員、志免商工会、医療介護福祉従事者など参加。



《助成事業の効果》

- ・研修会開催の案内を志免町町内会の内、17町内会が回覧して下さり、広く活動を知って頂く機会となった。
- ・研修会を契機に先進事例地域との交流が生まれた。2019年度、講師をして頂いた猿渡氏をアドバイザーに就任頂き、地域支え合い活動の実践に向け、具体的な活動を行なっていく事となった。
- ・研修会にてアンケート回収率が89.7%あった。

《頂いたご意見》

- *地域で出来ることには限界があるのではないか?とっていましたが、今日のお話を聞いて工夫すれば出来ないことはないのではないか?という風になりました。とても興味深く、勉強になりました。
- *地域で支えるから活躍してもらおうという展開…ステキだなと思いました。
- *社会状況、まちづくり、互助についてとてもわかりやすく勉強になりました。互助の地域づくり・実際にはとても難しいと思います。でも、今回のようなお話を聞いた人は、必ずこんな地域いいな・と思うと思います。そこが人が動き始めるスタートかなと感じました。

2) 互助活動広報啓発事業／互助活動コーディネイト事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	対象者／人数
互助活動 広報啓発 事業	設立記念式	H30.7.21	特別養護老人ホーム こころ 地域交流室	広報は志免町及び近郊に実施。 当日参加者は80名であった。
	別府1町内会 俵会役員会	H30.9.2	別府1公民館	参加者10名
	別府1町内会 俵会定例会	H30.7.22	別府1公民館	広報は俵会会員に行い、 当日参加者は55名であった。
	別府2町内会 役員会	H30.11.9	別府2公民館	参加者15名
	別府2町内会 老人部新年会	H31.2.3	別府2公民館	広報は別府2老人部に行い、 当日参加者は100名であった。
	別府3町内会 べふ3ルーム	H30.8.28	別府3公民館	広報は別府3町内会に行い、 当日参加者は15名であった。
	別府3町内会 いきいきサロン	H30.9.20	別府3公民館	広報は別府3町内会に行い、 当日参加者は30名であった。
互助活動 コーディネイト 事業	別府1老人クラブ俵会 生活支援 活動を始めるにあたり、会員向け にアンケートを実施。アンケート 内容、印刷、志免町社会福祉協 議会とアンケートの分析を実施。	H30.12月～ H31.3月末	事務作業については 志免町で行い、 アンケート活動は別府 1町内会で実施。	志免町全体

【設立記念式】

平成30年6月に『NPO法人志免地域支え合い互助基金』設立が認可され、7月21日(土)に設立記念式典が開催されました。地域住民の方々など80名が参加されました。

『設立の趣意および経緯について』理事長 下稲葉康之よりお話を頂き、またご来賓の方々より心強い応援のメッセージを頂きました。

同法人の設立の趣意を確認する機会となり、また、今後の活動に期待する想いやご意見をたくさん頂きました。



▲設立記念式の様子



◀ 別府1老人クラブ俵会で実施したアンケート

3) 2018年度 賛助会員・寄付の状況

2018年度	賛助会員	(個人)59名	(団体)9団体
	寄付金(総額)	1,172,000円	

感謝

多くの皆さまにご協力いただき、心より感謝申し上げます。
2019年度も引き続き、宜しくお願い申し上げます。



< 2019年度 運営について >

以下、2019年度の運営についてご説明をさせていただきます。

- 1) **スタッフ構成** ・前年度と同じメンバーで運営をする予定です。
- 2) **広報・助成対象エリア** ・志免町全域です。
- 3) **賛助会員及び寄付金の目標**
 - ・賛助会員 前年度の2倍である100人以上を目標にしています。
 - ・寄付金 前年度の2倍超である2,600,000円を目標にしています。
- 4) **各事業の目標**
 - ・互助活動助成事業
今年度は、年間30,000円からの少額助成 ～ 年間300,000円上限の助成という枠で年間1,500,000円の助成を目標にしています。
活動実績がない団体の方でもご相談ください。私達は、その活動内容を重視しています。
 - ・広報啓発事業
 - ①各種団体への説明会、ミニ講座の展開。
 - ②年1回の大規模研修会の開催。
 - ③ホームページ等、インターネットを活用した見える化活動。
 - ④会報誌の発行による見える化活動。
 - ・互助活動コーディネーター事業
地域支え合い活動を開始する団体に対し、事務局的なサポートや、団体と団体の連携やご紹介等を行う事業です。2018年度に引き続き行う予定です。

NPO法人

志免地域 支え合い互助基金

NPO法人 志免地域支え合い互助基金

〒811-2205

福岡県糟屋郡志免町別府2-2-1
医療介護施設かめやま内

電話 : 092-692-1512

FAX: 092-937-6141

E-mail: shimekikin@gmail.com

Web サイトもご覧ください

<https://shimekikin.jimdofree.com/>

ご寄付のお願い および 賛助会員募集のご案内

皆さまから寄せられるご寄付、賛助会費により
地域の互助活動を支援します！



NPO法人志免地域支え合い互助基金では、
活動を支援するためにご寄付くださる方、また
活動趣旨にご賛同頂ける賛助会員の方を募集しています。

ご寄付

※専用の振込用紙、および賛助会員申込書は
事務局よりお送りいたします。

法人・個人を問わず任意の額で結構でございます。

※寄付金の取扱いについて

- 個人(個人事業主)が寄付された場合
本寄付金は、寄付金控除の対象とはなりません。
- 会社・法人が寄付された場合
法人が他の会社・法人に寄付した場合と同様の取扱いとなります。
一般寄付金として当該会計年度の損金算入限度額の範囲内で
損金処理が可能です。

当法人は、税法上の優遇措置が適応される「認定 NPO 法人」の取得を目指しています。

賛助会員

【入会金・年会費について】

	入会金	年会費
賛助会員 (個人)	0円	3,000円
(団体)	0円	10,000円

【申込方法】

- ①「賛助会員申込書」にご記入の上、事務局まで Faxまたはご郵送にてお届けください。
- ②年会費をお振込ください。

ご寄付・会費の振込口座について

トクヒシメチイキササエアイゴジョキキン

口座名義： 特定非営利活動法人志免地域支え合い互助基金

西日本シティ銀行 博多支店【店番 217】(普通) No.3116590
福岡銀行 志免支店【店番 236】(普通) No.1770312
ゆうちょ銀行振替口座 01730-7-147585 (代表者名等なし)

編集後記

ここに至るまでに幾度となく会合を重ね
2018年度法人設立・事業開始となりました。
志免町で安心して暮らし続けるために、
今できる事、今からやるべき事を皆さんと共に考え、
『ほっとけない』想いで互助活動をされておられる方々やこれから
行動を起こされる方々を支援する仕組み
作りに貢献して参りたいと思います。

3年後、5年後に志免町が『お互い様』の
想いで助け・支え合う地域になっていくことを
思い描き、日々活動を進めて参りたいと思
います。

皆様のお力添えをお願いします。

(NPO法人志免地域支え合い互助基金 事務局)